



室生赤目青山国定公園に位置する曾爾高原は40haのすすきの大海原。見渡す限り一面の金色世界は村の大きな「宝」となっている。



滞在型市民農園では農業指導などを通じて、都市住民と地域住民との交流が深まっている。



お米の館では、「お米パン」の手作り体験教室を通じて、村の特産品をわかりやすくPRしている。

### ● 事例の概要

○すすきの大海原として有名な曾爾高原を楽しむ観光客に、曾爾村が地域資源をアピールできる施設整備をするとともに、都市住民が参加できるイベント開催をするなど、観光を軸に都市との交流を進めている。

○曾爾村ファームガーデンでは、公社が地域の資源や人材を積極的に活かす施設運営を進めており、特産品開発や産直野菜の生産販売に取り組む住

民団体の活動が活発になり、野菜出荷組合が組織化されるなど地域産業の活性化に貢献している。

○地域を訪れる観光客の増加を受け、自発的に高原野菜の生産販売に取り組む住民団体が結成されたり、滞在型市民農園を利用する都市住民が地域に愛着を感じるなど、村内の各地域に市民レベルでの交流が広がっている。

### ● 評価のポイント

曾爾高原の入口にある曾爾高原ファームガーデンは、観光客の憩いの場として温泉施設、新しい特産品となった曾爾高原ビールの工房や大自然で育まれたお米パンの手作り体験施設などが揃うとともに、「曾爾高原山灯り」ではすすきの高原の中腹を木製の灯籠で照らすという夜を楽しむイベントを開催し、新たな魅力のPRを行っている。

曾爾高原ファームガーデンでは、地産地消として特産品などに地元素材を活かし、農家を対象に講習会を催すなど地域住民の参加を促したことから住民団体の活動が活発になっている。「曾爾高原ファームガーデン野菜出荷組合」は、ホウレン草やトマトといった高原野菜の生産販売を行い、農家所得の向上や曾爾村のPRを目的として都市部への販路拡大に取り組んでいる。「曾爾村商工会女性部」は、地元食材を活かし芋づるや筍の佃煮を商品化するなど、それぞれの住民団体の組織的活動が定着し、地域産業の活性化に繋がって

いる。

そして、曾爾高原を中心とした観光客の増加は、地域活力の低下を懸念する村内各地の住民団体を刺激して、住民団体による自発的な沿道サービスが出現し、特に、「今井21世紀活性化推進委員会」は、今井ふれあい市場で産直野菜の生産販売と地域を訪れる観光客に地域情報を提供し、都市住民との交流を地域住民の元気とする結びつけた好例と言える。

また、滞在型市民農園「クラインガルテン曾爾」では、農業指導や収穫祭といった住民主体の交流が進んでいる。

このような曾爾村の取り組みは、曾爾高原を活かした観光施設の整備・活用に留まらず、それぞれの地域の特性を活かした住民主体の活動が定着し、住民団体の活動が村内全体に発展するとともに、都市住民と地域住民が市民レベルでの交流に広がりを見せている。このような点が評価された。

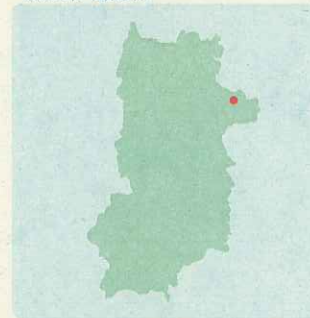


産直野菜の売れ行きが農家のモチベーションを高めている。



山々に落ちる夕景、薄暮そして満天の星空のもと幻想的な山灯りで曾爾の夜を堪能する。

### 奈良県 曾爾村



### 国勢調査人口

(単位:人)

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
4,433	3,189	2,743	2,645	2,472

### 人口減少率

(単位:%)

H12/S35	H12/S45	H7/H2	H12/H7	高齢者・若年者比率(H12)
△44.2	△22.5	△3.6	△6.5	高齢者比率 30.0%
				若年者比率 15.0%

### 交通のご案内

自動車 西名阪国道計ICから国道369号経由45分

鉄道 近鉄大坂線名張駅からバス44分  
近鉄大坂線橿原駅からバス60分

飛行機 大阪空港からバス2時間

### 団体連絡先

名称 曾爾村

所在地 〒633-1212 奈良県宇陀郡曾爾村大字今井495-1  
TEL: 0745-94-2101  
http://www.vill.soni.nara.jp/